

# 市営浄化槽事業特別会計

## 市営浄化槽事業

### 1. 歳入

#### (1) 令和4年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
分 担 金 及 び 負 担 金	6,668,000	6,668,000	6,668,000	
使 用 料 及 び 手 数 料	103,792,000	104,332,351	103,770,786	18,473
国 庫 支 出 金	13,496,000	13,313,000	13,313,000	
県 支 出 金	5,016,000	4,891,000	4,891,000	
財 産 収 入	2,000	1,436	1,436	
繰 入 金	317,711,000	308,989,000	308,989,000	
繰 越 金	1,000	751	751	
市 債	24,300,000	23,300,000	23,300,000	
諸 収 入	199,000	199,349	199,349	
合 計	471,185,000	461,694,887	461,133,322	18,473

### 2. 歳出

#### (1) 令和4年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	25,382,000	24,175,785
事 業 費	416,390,000	407,630,850
基 金 積 立 金	4,499,000	4,413,436
公 債 費	24,914,000	24,913,116
合 計	471,185,000	461,133,187

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	0	100.0	100.0	1.4
543,092	△ 21,214	100.0	99.5	22.5
	△ 183,000	98.6	100.0	2.9
	△ 125,000	97.5	100.0	1.1
	△ 564	71.8	100.0	0.0
	△ 8,722,000	97.3	100.0	67.0
	△ 249	75.1	100.0	0.0
	△ 1,000,000	95.9	100.0	5.1
	349	100.2	100.0	0.0
543,092	△ 10,051,678	97.9	99.9	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	1,206,215	95.2	5.3
	8,759,150	97.9	88.4
	85,564	98.1	0.9
	884	100.0	5.4
	10,051,813	97.9	100.0

### 3. 令和4年度起債の状況

起債の目的	借入額	借入先	利率	償還期間 (うち償還期間)	内容
	千円		%	年	千円
市営浄化槽事業	23,300	財務省	0.300	10(2)	市営浄化槽事業債 17,700
		財務省	0.300	10(2)	過疎対策事業債(市営浄化槽事業) 1,400
		株式会社百五銀行	0.380	10(2)	公営企業会計適用債 4,200
合計	23,300				

#### 4. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決算額	財源内訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
24,175,785 円	659,000 円	479,000 円	4,200,000 円	18,837,785 円	円

##### 1 一般管理事業

予算現額 25,382,000 円  
 事業決算額 24,175,785 円  
 予算執行率 95.2 %

##### 《 事業概要 》

市営浄化槽事業に係る総括的な事務を実施したほか、単独浄化槽及びくみ取り便所からの転換に対して補助金を交付した。また、令和6年度の地方公営企業法適用に向けて固定資産調査等の準備事務を実施した。

区分	件数 (件)	金額 (円)
単独処理浄化槽撤去費補助	8	720,000
転換に伴う配管費補助	21	1,258,000
合計	29	1,978,000

##### 《 事業評価 》

生活排水対策として有効な単独浄化槽及びくみ取り便所からの転換に対して補助金の交付を行うことにより、市民の負担軽減を図るとともに公共用水域の水質改善に向けた取組を行うことができた。また、地方公営企業法適用に向けた準備事務を着実に進めることができた。

担当 経営企画課  
 営業課

款 2 事業費 項 1 市営浄化槽事業費 目 1 維持管理費

決算額	財源内訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
348,568,932 円	円	円	円	348,568,932 円	円

##### 1 維持管理事業

予算現額 352,720,000 円  
 事業決算額 348,568,932 円  
 予算執行率 98.8 %

##### 《 事業概要 》

市営浄化槽事業により生活排水を処理することで、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の改善を図るための維持管理を行った。

##### 維持管理対象浄化槽の基数

(単位：基)

地区	令和3年度末 基数	令和4年度中増減			令和4年度末 基数
		帰属	転換	新築	
津	377	12	3	11	403
久居	805	17	4	18	844
河芸	3	1			4

地区	令和3年度末 基数	令和4年度中増減			令和4年度末 基数
		帰属	転換	新築	
芸濃	13			1	14
美里	172	1	4	1	178
安濃	98	2		2	102
一志	351	3	1		355
白山	609	6	10	5	630
美杉	1,060	15	8	1	1,084
合計	3,488	57	30	39	3,614

《 事業評価 》

市営浄化槽を適正に維持管理することにより、生活環境の改善や生活排水による公共用水域の水質保全を図ることができた。

担当 下水道施設課

款 2 事業費 項 1 市営浄化槽事業費 目 2 建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
59,061,918 円	12,654,000 円	円	19,100,000 円	27,307,918 円	円

1 市営浄化槽事業

予算現額 63,670,000 円  
事業決算額 59,061,918 円  
予算執行率 92.8 %

《 事業概要 》

生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を図るため、生活排水対策の一環として、市が合併処理浄化槽の設置を行った。

区分	設置基数 (基)	金額 (円)
5人槽	44	22,182,600
7人槽	22	13,415,600
10人槽	3	4,935,700
合計	69	40,533,900

《 事業評価 》

公共下水道計画区域外などの地域に浄化槽を設置することにより、生活環境の改善や公共用水域の水質保全に対し、地域格差の是正や生活環境の均衡を確保することができた。

担当 下水道工務課

# 共同汚水処理施設事業特別会計

## 共同汚水処理施設事業

### 1. 歳入

#### (1) 令和4年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
使用料及び手数料	120,455,000	124,547,532	123,067,533	17,090
繰入金	41,455,000	32,103,000	32,103,000	
財産収入	22,000	25,551	25,551	
繰越金	1,000	497	497	
市債	4,200,000	4,200,000	4,200,000	
合 計	166,133,000	160,876,580	159,396,581	17,090

### 2. 歳出

#### (1) 令和4年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総務費	27,440,000	25,887,619
事業費	138,693,000	133,508,753
合 計	166,133,000	159,396,372



収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
1,462,909	2,612,533	102.2	98.8	77.3
	△ 9,352,000	77.4	100.0	20.1
	3,551	116.1	100.0	0.0
	△ 503	49.7	100.0	0.0
	0	100.0	100.0	2.6
1,462,909	△ 6,736,419	95.9	99.1	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	1,552,381	94.3	16.2
	5,184,247	96.3	83.8
	6,736,628	95.9	100.0

### 3. 令和4年度起債の状況

起債の目的	借入額	借入先	利率	償還期間 (3ヵ月程度以内)	内容
	千円		%	年	千円
共同汚水処理施設事業	4,200	株式会社百五銀行	0.380	10 (2)	公営企業会計適用債
合 計	4,200				

#### 4. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決算額	財源内訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
25,887,619 円	円	円	4,200,000 円	21,687,619 円	円

1 一般管理事業	予算現額	27,440,000 円
	事業決算額	25,887,619 円
	予算執行率	94.3 %
《 事業概要 》		
共同汚水処理施設事業に係る総括的な事務を実施した。また、令和6年度の地方公営企業法適用に向けて固定資産調査等の準備事務を実施した。		
《 事業評価 》		
共同汚水処理施設事業を適正に運営することにより、水質保全の改善に向けた取組を行うことができた。また、地方公営企業法適用に向けた準備事務を着実に進めることができた。		
	担当	経営企画課 営業課

#### 共同汚水処理施設 事業費

款 2 事業費 項 1 事業費 目 1 維持管理費

決算額	財源内訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
133,508,753 円	円	円	円	133,508,753 円	円

1 維持管理事業	予算現額	138,693,000 円	
	事業決算額	133,508,753 円	
	予算執行率	96.3 %	
《 事業概要 》			
共同汚水処理施設事業により生活排水を処理することで、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の改善を図るための維持管理を行った。			
維持管理対象の団地			
団地名	処理計画人口 (人)	処理区域面積 (ha)	汚泥引抜量 (m <sup>3</sup> )
殿舟団地	2,300	22.9	480
ピュアタウン	870	7.1	150
豊が丘団地	16,000	94.6	1,770
善応寺団地	400	3.5	30
青葉台団地	4,750	10.0	350
合計	24,320	138.1	2,780
《 事業評価 》			
共同汚水処理施設事業を適正に管理運営することにより、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の改善に寄与することができた。			
	担当	下水道工務課 下水道施設課	



# 農業集落排水事業特別会計

# 農業集落排水事業

## 1. 歳入

### (1) 令和4年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
分担金及び負担金	8,870,000	8,870,000	8,870,000	
使用料及び手数料	127,709,000	131,781,787	128,699,728	240,048
財産収入	12,000	12,097	12,097	
繰入金	444,610,000	436,784,000	436,784,000	
繰越金	1,000	100	100	
諸収入	0	1,500	1,500	
市債	12,400,000	12,400,000	12,400,000	
合 計	593,602,000	589,849,484	586,767,425	240,048

## 2. 歳出

### (1) 令和4年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総務費	32,276,000	30,902,376
事業費	263,289,000	257,828,209
基金積立金	2,000	1,597
公債費	298,035,000	298,034,352
合 計	593,602,000	586,766,534

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	0	100.0	100.0	1.5
2,842,011	990,728	100.8	97.7	22.0
	97	100.8	100.0	0.0
	△ 7,826,000	98.2	100.0	74.4
	△ 900	10.0	100.0	0.0
	1,500	皆増	100.0	0.0
	0	100.0	100.0	2.1
2,842,011	△ 6,834,575	98.8	99.5	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	1,373,624	95.7	5.3
	5,460,791	97.9	43.9
	403	79.9	0.0
	648	100.0	50.8
	6,835,466	98.8	100.0

3. 令和4年度起債の状況

起債の目的	借入額	借入先	利率	償還期間 (年 月 日)	内容
	千円		%	年	千円
農業集落排水事業	12,400	株式会社百五銀行	0.380	10 (2)	公営企業会計適用債 12,400
合 計	12,400				



#### 4. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,902,376 円	円	円	12,400,000 円	18,502,376 円	円

2 一般管理事業	予算現額	32,276,000 円
	事業決算額	30,902,376 円
	予算執行率	95.7 %
《 事業概要 》		
農業集落排水事業に係る総括的な事務を実施した。また、令和6年度の地方公営企業法適用に向けて固定資産調査等の準備事務を実施した。		
《 事業評価 》		
農業集落排水事業を適正に運営することにより、水質保全と農村生活環境の改善に向けた取組を行うことができた。また、地方公営企業法適用に向けた準備事務を着実に進めることができた。		
	担当	経営企画課 営業課

款 2 事業費 項 1 農業集落排水事業費 目 1 維持管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
257,828,209 円	円	円	円	257,828,209 円	円

1 農業集落排水事業維持管理事業	予算現額	263,289,000 円
	事業決算額	257,828,209 円
	予算執行率	97.9 %
《 事業概要 》		
農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水処理し、農業用排水の水質保全及び施設の機能維持、生活環境の改善を図るとともに、公共用水域の水質保全に寄与することを目的に整備された施設（処理施設・管路施設）の維持管理を行った。		
	担当	下水道工務課 下水道施設課

地区	処理計画人口 (人)	処理区域数 (区域)	処理区域面積 (ha)	汚泥引抜量 (m <sup>3</sup> )
津	1,190	1	41.3	420.0
河芸	2,270	4	61.5	700.0
芸濃	3,850	8	109.5	810.0
美里	2,010	4	65.5	800.0
安濃	5,640	6	179.1	1,964.0
一志	320	1	5.7	100.3
美杉	370	2	19.0	160.0
合計	15,650	26	481.6	4,954.3

| 《 事業評価 》 | | |
| 農業集落排水事業を適正に管理運営することにより、農業用排水の水質保全と農村生活環境の改善に寄与することができた。 | | |



# 土地区画整理事業特別会計

## 土地区画整理事業

### 1. 歳入

#### (1) 令和4年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
使用料及び手数料	1,000	1,500	1,500	
繰入金	188,847,000	187,212,000	187,212,000	
繰越金	67,442,000	67,441,987	67,441,987	
諸収入	0	9,154	9,154	
合 計	256,290,000	254,664,641	254,664,641	

### 2. 歳出

#### (1) 令和4年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
土地区画整理事業費	110,906,000	41,839,559
公債費	145,384,000	145,383,286
合 計	256,290,000	187,222,845

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	500	150.0	100.0	0.0
	△ 1,635,000	99.1	100.0	73.5
	△ 13	100.0	100.0	26.5
	9,154	皆増	100.0	0.0
	△ 1,625,359	99.4	100.0	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	69,066,441	37.7	22.3
	714	100.0	77.7
	69,067,155	73.1	100.0

### 3. 主要な施策の実績

款 1 土地区画整理事業費 項 1 事業費 目 1 基本事業費

決算額	財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
41,839,559 円	円	円	円	41,839,559 円

#### 2 土地区画整理推進事業

予算現額 75,000 円  
 事業決算額 75,000 円  
 予算執行率 100.0 %

##### 《 事業概要 》

公益社団法人街づくり区画整理協会主催の登記及び清算に関する研修会への参加、同協会への移転補償に係る専門的な相談や提供された情報の活用を通して職員の資質向上を図った。

##### 《 事業評価 》

研修等に参加することにより習得した登記や清算の専門的知識を活用し、換地計画案の修正や県との事前協議をすることができた。

担当 津駅前北部土地区画整理事務所

#### 3 津駅前北部土地区画整理事業

予算現額 76,144,000 円  
 事業決算額 7,873,731 円  
 予算執行率 10.3 %

##### 《 事業概要 》

津駅前北部土地区画整理事業施行区域内において既に完成した公共施設等の維持管理を行いながら、移転補償に関する権利者との調停成立のための条件を整理した。

換地処分に向けた事務的な準備を進め、施行期間の延伸手続きを行うとともに、これまでに作成した換地計画案の時点修正を行った。

なお、執行率が10.3%となった主な要因は、物件の権利者から民事調停の申立てがあり、調停中であったため、移転補償費が未執行となったことによる。

##### 《 事業評価 》

民事調停による移転に目途が立ったことにより、換地処分の具体的な時期を検討する段階まで進めることができた。また、事業期間を延伸し、県と事前協議を行った換地計画案の時点修正を行い、換地処分に向けた準備を進めることができた。

担当 津駅前北部土地区画整理事務所

# 住宅新築資金等貸付事業特別会計

# 住宅新築資金等貸付事業

## 1. 歳入

### (1) 令和4年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
県 支 出 金	1,588,000	4,213,000	4,213,000	
繰 越 金	16,524,000	16,524,239	16,524,239	
諸 収 入	36,678,000	400,066,236	41,077,434	50,265,041
合 計	54,790,000	420,803,475	61,814,673	50,265,041

## 2. 歳出

### (1) 令和4年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	54,790,000	53,532,264
合 計	54,790,000	53,532,264



収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	2,625,000	265.3	100.0	6.8
	239	100.0	100.0	26.7
308,723,761	4,399,434	112.0	10.3	66.5
308,723,761	7,024,673	112.8	14.7	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	1,257,736	97.7	100.0
	1,257,736	97.7	100.0

### 3. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
53,532,264 円	円	4,213,000 円	円	49,319,264 円	円

#### 2 貸付事業運営費

予算現額 48,798,000 円  
 事業決算額 47,550,566 円  
 予算執行率 97.4 %

##### 《 事業概要 》

住宅改修資金貸付事業は昭和41年、宅地取得資金貸付事業は昭和48年、住宅新築資金貸付事業は昭和49年から行われ、平成8年度に全ての貸付制度が廃止された。現在はその貸付金の償還業務を行っている。

住宅新築資金等貸付総件数 (件)		2,820	
住宅新築資金等貸付総元利額 (円)		11,446,970,916	
うち元金 (円)		9,070,440,000	
うち利息 (円)		2,376,530,916	
令和4年度末滞納額 (円)		308,723,761	
令和4年度末滞納件数 (件)		157	
令和4年度末滞納者数 (人)		115	
令和4年度末収納状況	過年度	調定額 (円)	398,893,645
		収入済額 (円)	39,904,843
		収納率 (%)	10.0

##### 《 事業評価 》

過年度収納率については、借受人、連帯保証人及び各相続人への督促、催告及び納付指導、相続財産管理人選任審判申立等の法的措置を行った結果、大口収入につながり、一定の成果を上げることができた。

順調に返済している借受人が償還を終え、収納率の低下が懸念される状況で、適切で効果的な納付指導を徹底して取り組むことができた。

担当 市営住宅課

# 椋本財産区特別会計

## 椋本財産区

### 1. 歳入

#### (1) 令和4年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
財 産 収 入	3,000	2,743	2,743	
繰 入 金	494,000	401,000	401,000	
繰 越 金	5,000	5,174	5,174	
諸 収 入	1,000			
合 計	503,000	408,917	408,917	

### 2. 歳出

#### (1) 令和4年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	500,000	401,002
基 金 積 立 金	3,000	2,743
合 計	503,000	403,745

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	△ 257	91.4	100.0	0.6
	△ 93,000	81.2	100.0	98.1
	174	103.5	100.0	1.3
	△ 1,000	0.0	0.0	0.0
	△ 94,083	81.3	100.0	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	98,998	80.2	99.3
	257	91.4	0.7
	99,255	80.3	100.0

### 3. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決算額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
401,002 円	円	円	円	401,002 円	円

#### 1 総務管理事業

予算現額 500,000 円  
 事業決算額 401,002 円  
 予算執行率 80.2 %

##### 《 事業概要 》

財産区管理会を2回開催し、財産区の運営、会計決算と予算審議を行った。  
 また、椋本地区の地域振興助成のために、一般会計への繰出を行った。(300,000円)

区分	人数(人)	報酬(円)
財産区管理委員	6	99,000

##### 《 事業評価 》

財産区所有の山林について適正な維持管理に努めることができた。

担当 芸濃・地域振興課